

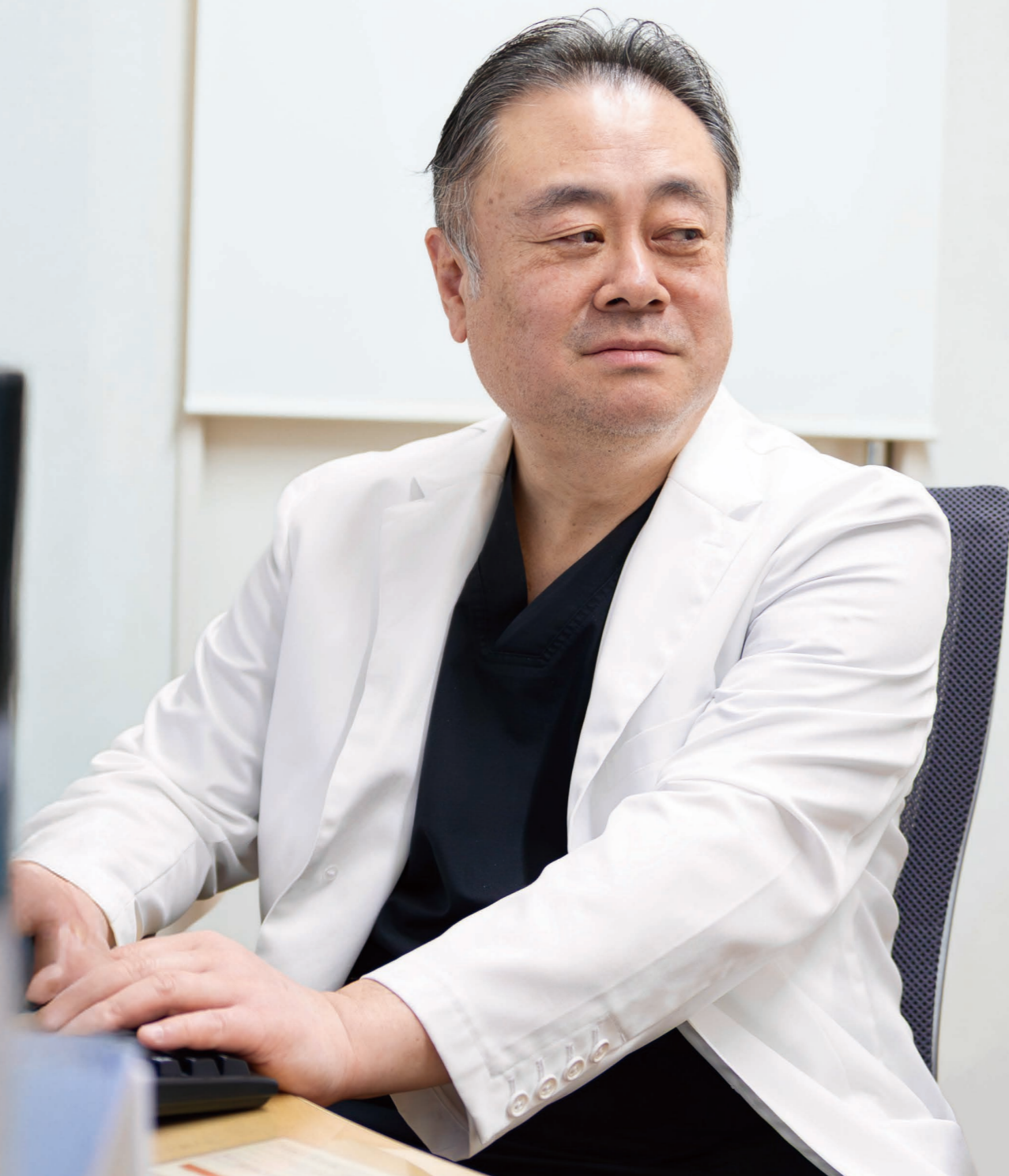
ITSUKA



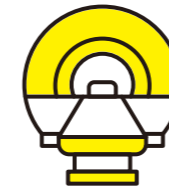
脳動脈瘤外来

最適な治療法を見つけるために

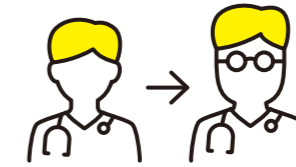
五日市記念病院では、すでに脳動脈瘤がある患者さんを対象とした「脳動脈瘤外来」を新設しました。
脳動脈瘤は、治療するかどうかの判断や治療法の選択が難しいケースも多くあります。
脳動脈瘤外来では、患者さんの疑問や不安に丁寧にお答えし、納得のいく治療と一緒に見つけるお手伝いをします。



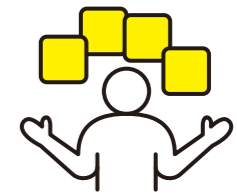
対象患者さん



MRI検査や脳ドックで脳動脈瘤があると診断された方



現在他の病院やクリニックに通院しているが、他の医師の意見も聞きたい方



ご自身に合った治療法を詳しく知りたい方

外来の特徴



30分のゆとりある診察時間

一人ひとりの患者さんにしっかり時間をかけて向き合います。疑問点や心配事を十分にご相談いただけます。



紹介状なしで受診可能

他の病院やクリニックに通院されている方も、気軽に受診できます。



幅広い治療選択肢

“開頭クリッピング術”と“カテーテル治療”の両方に対応可能です。患者さんにとって最適な治療法を多角的に検討します。

専門医のチームによる診療

このチームが連携し、患者さんの病状や希望に応じて最適な治療方針を提案します。



坪井 俊之 医師

頭クリッピング術を得意とする
経験豊富な脳神経外科医



坂本 繁幸 医師

カテーテル治療のスペシャリスト



上山 博康 医師

脳神経外科特別顧問として
全国的に著名な医師

五日市記念病院 脳動脈瘤外来 TEL.082-924-2211 (代表)

担当医師 脳神経外科 坪井俊之 診察日 毎週火曜日 14時30分～17時(予約制)